

8-7 近畿・北陸地方，日向灘沿岸の地殻変動連続観測結果  
(1999年1月～，2006年5月～2007年4月)

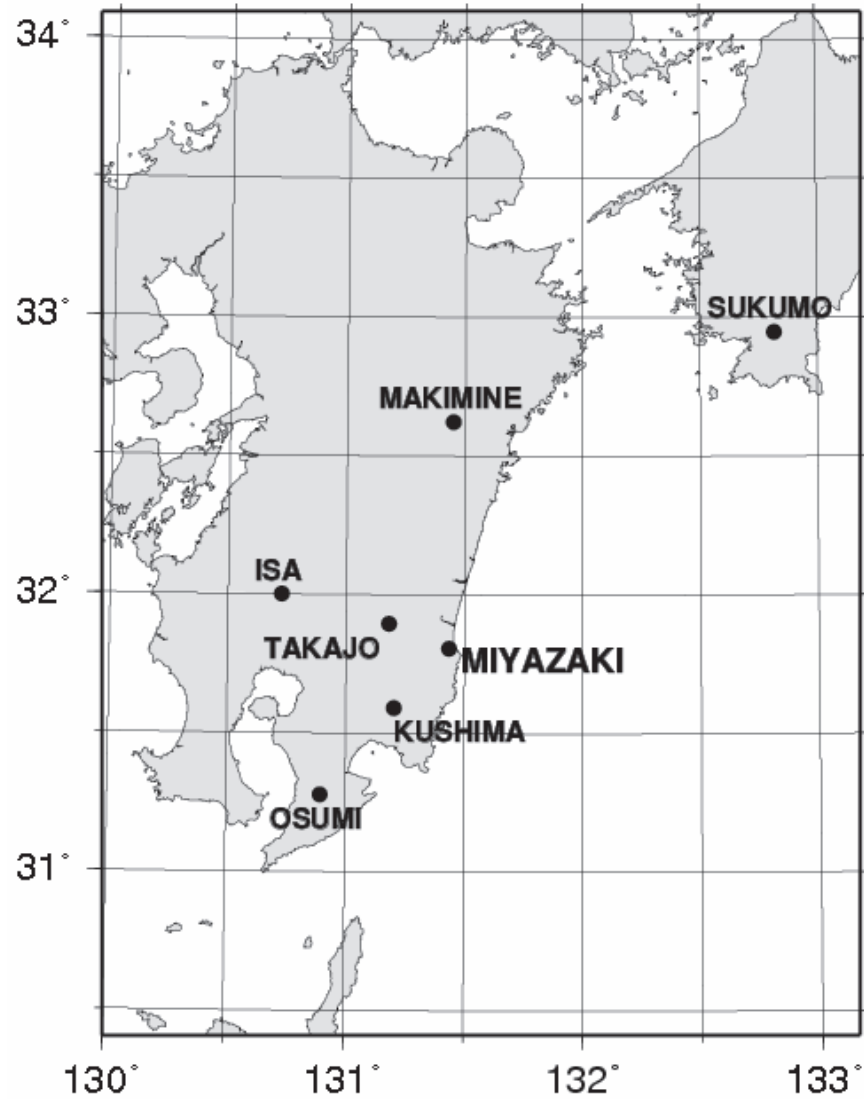
**Continuous Observations of Crustal Deformations at Observation Networks in  
Central Kinki and Southeast Kyusyu District.**

京都大学防災研究所地震予知研究センター  
Research Center for Earthquake Prediction,  
Disaster Prevention Research Institute, Kyoto University

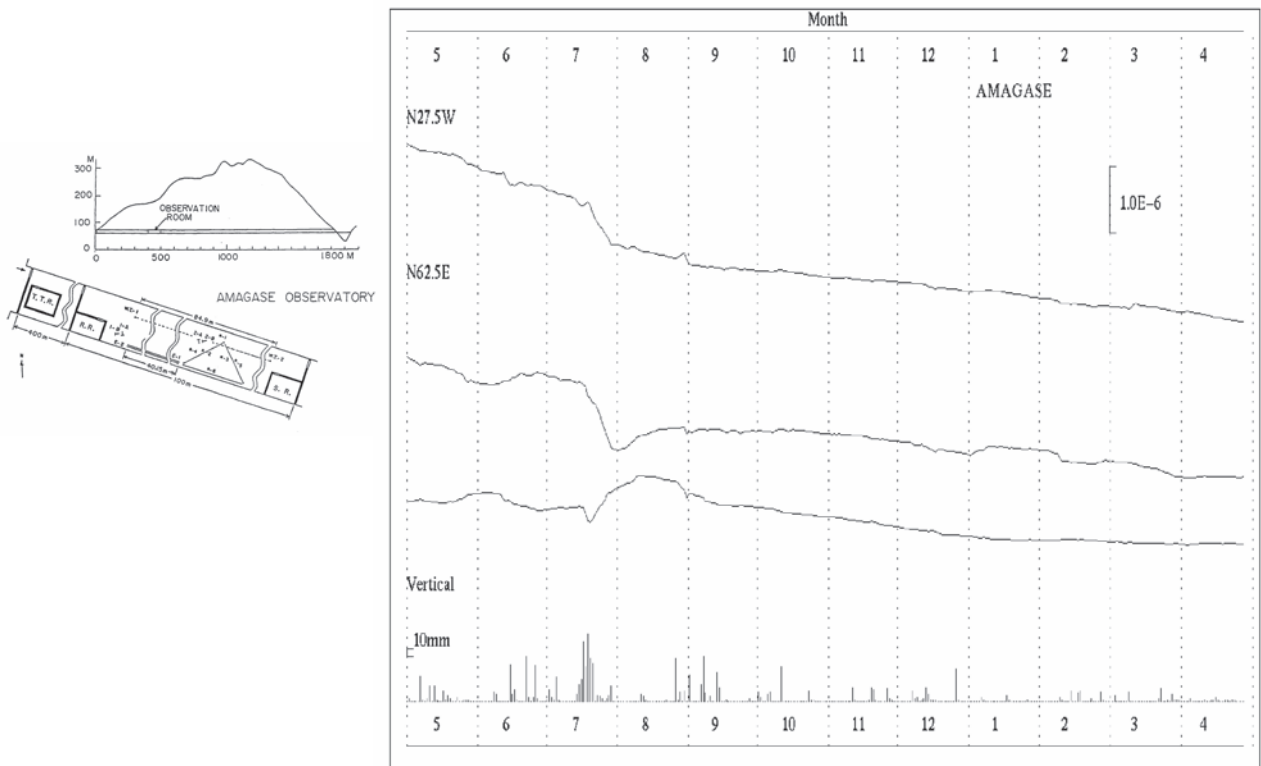
近畿・北陸地方および日向灘地殻活動総合観測線の主要点の坑道内歪観測結果の最近1年分を示す。近畿・中部地方各点とも7月の豪雨時には大きな擾乱が生じている。また1-3月にかけては例年に比べても著しく寡雨であった。その結果いずれの点においても，年周変化パターンが，秋と3-4月が多雨であった前年同期と比べて非常に異なった様相を示している。近畿北部の「異常変動」については1年のみのグラフからは判然としないため，天ヶ瀬，屯鶴峯，逢坂山の3点について，1999年以來のグラフも示す。この「異常変動」は別稿に述べたように依然継続しているものと判断している。

日向灘観測線の伊佐 (ISA) 観測点でも，6～7月の豪雨時の影響が大きく，降雨後の回復変動は未だ治まらず，歪計 E2 成分では異常な回復変動を示している。これは降雨量の多い時の特異な変動であるが，降雨前の歪レベルを大きく上回り，回復方向である大きな伸びの歪変動を示している。他の観測点については，例年と比べ特に目立った変化や異常な歪レートの変動は見られないが，同じ期間の記録と比較すると，若干ではあるが少雨・暖冬の影響を示すような変動が見受けられる。例を挙げると，宮崎観測点では歪計3成分ともこの期間の歪レートは殆ど変化なしであるが，昨年の同期間（乾季明けの3，4月に降雨）では歪計 E1，E3 成分は伸び，E2 は縮みの歪レートであった（これは降雨直後の伸縮方向と同じで，回復変動は逆の伸縮方向となる）。

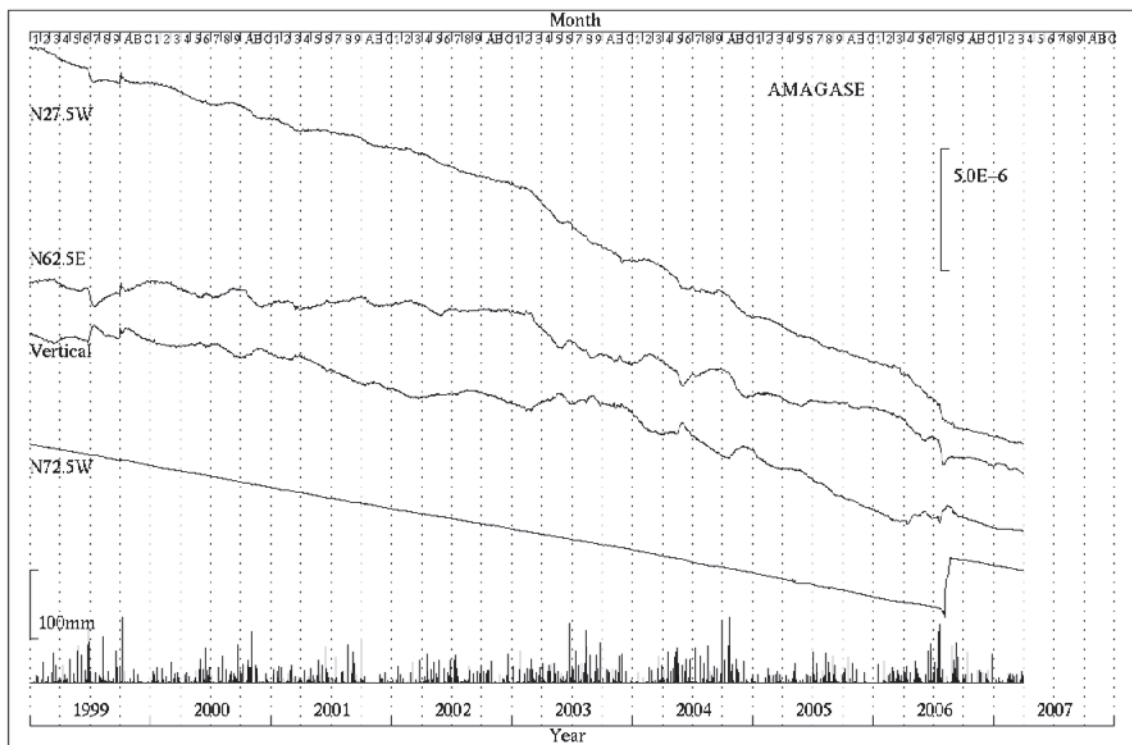
(森井 互・寺石眞弘・大谷文夫)



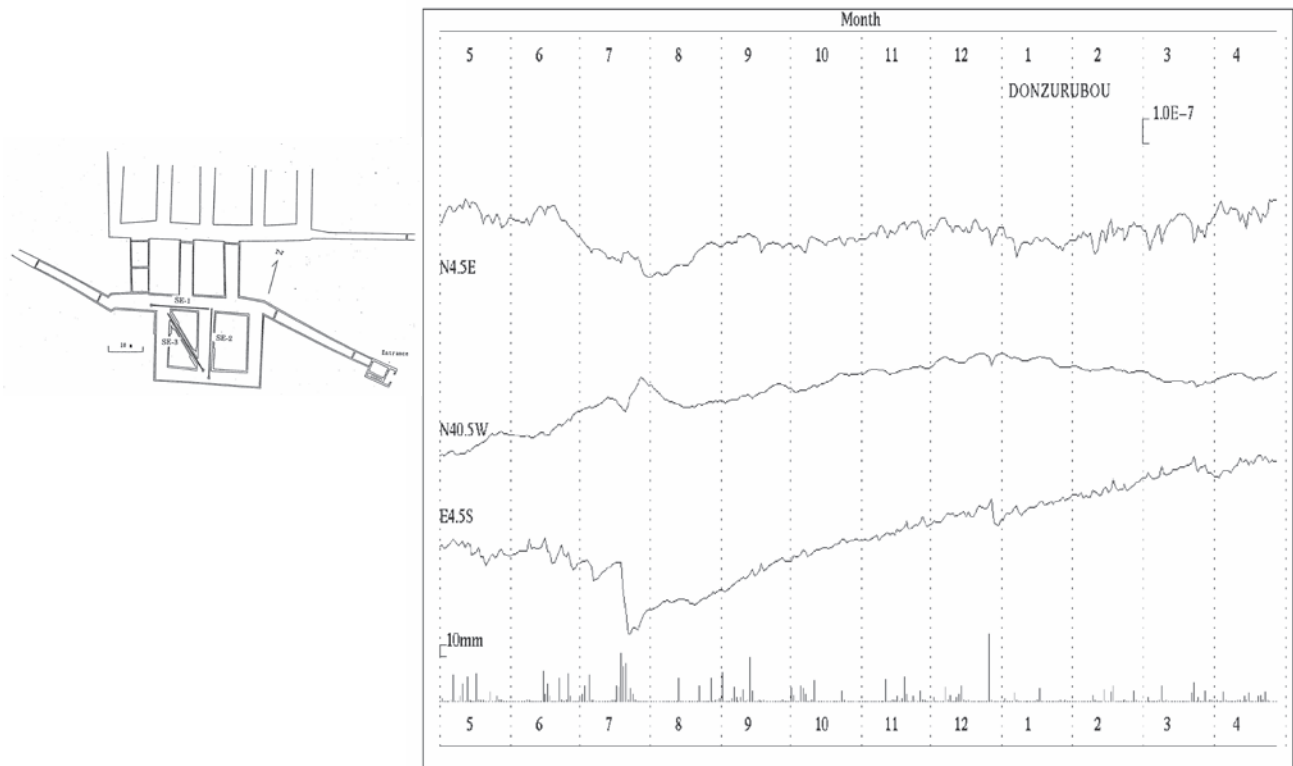
第1図 観測点位置図  
 Fig.1 Location map of observatories.



第2a図 天ヶ瀬観測室における歪変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)  
 Fig.2a Strain changes and daily precipitation at Amagase observatory.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).

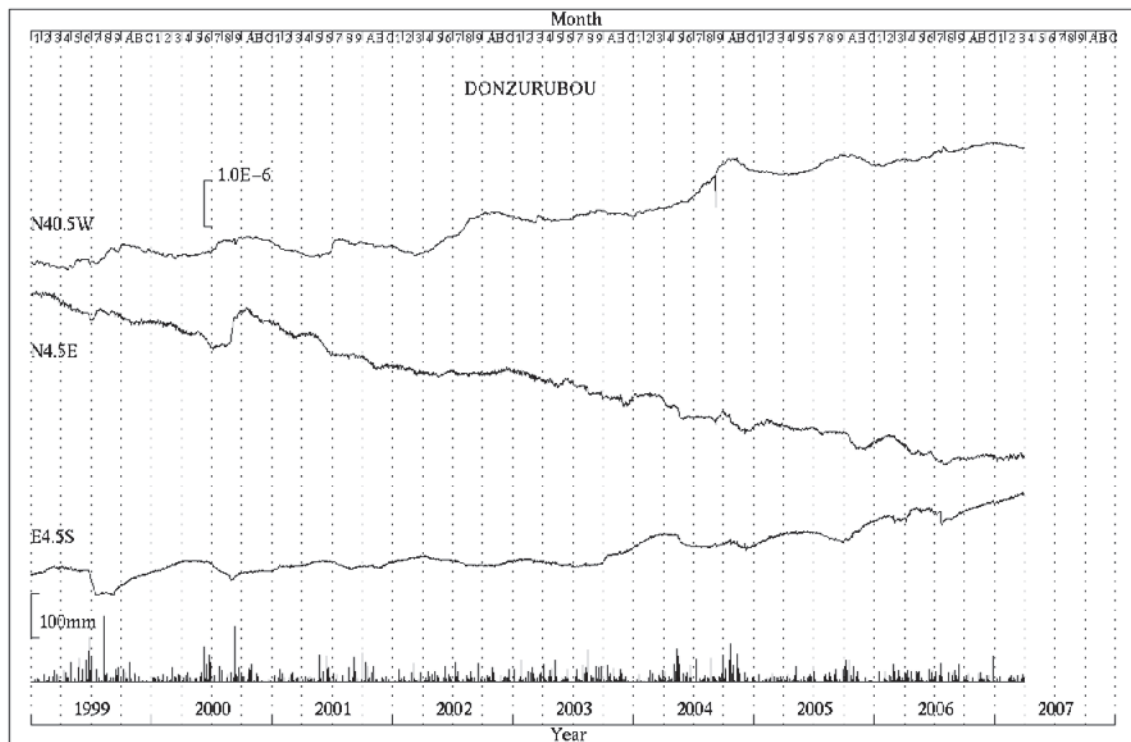


第2b図 天ヶ瀬観測室における歪変化と日雨量 (1999年1月～2007年3月)  
 Fig.2b Strain changes and daily precipitation at Amagase observatory.(Jan. 1, 1999 ~ Mar. 30, 2007).



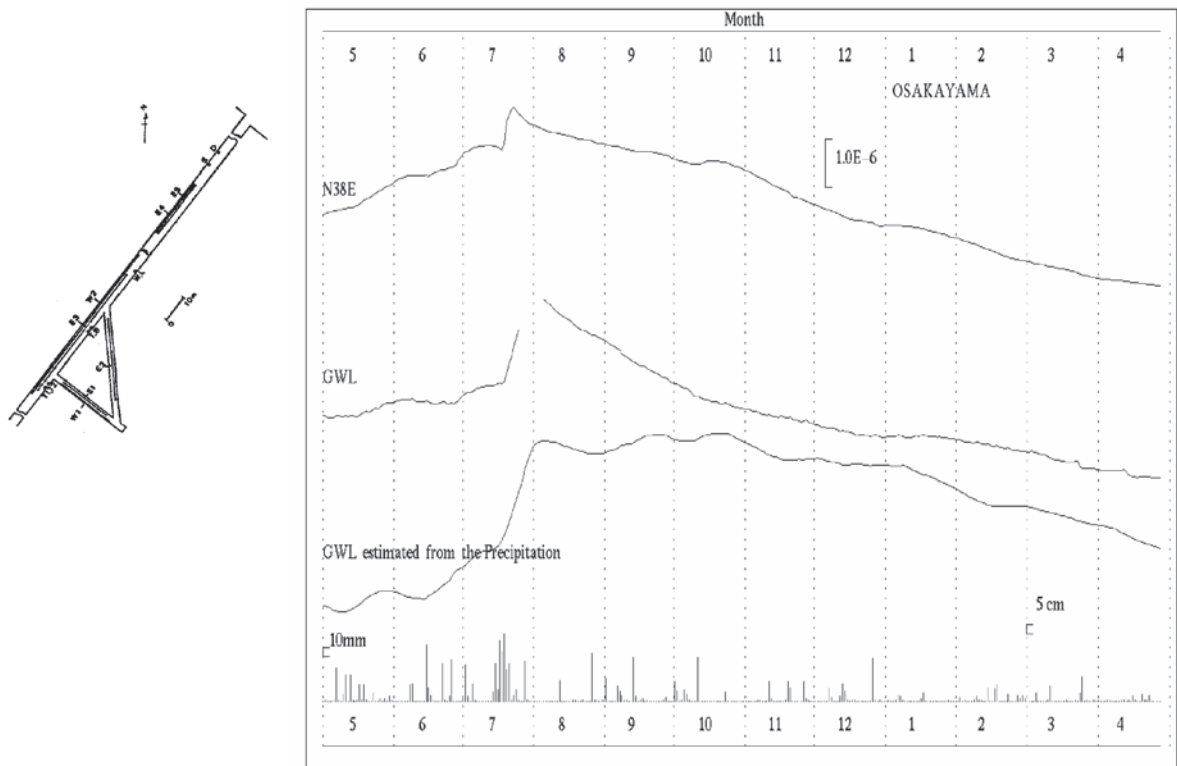
第3 a 図 屯鶴峯観測所における歪変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)

Fig.3a Strain changes and daily precipitation at Donzurubou observatory.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).



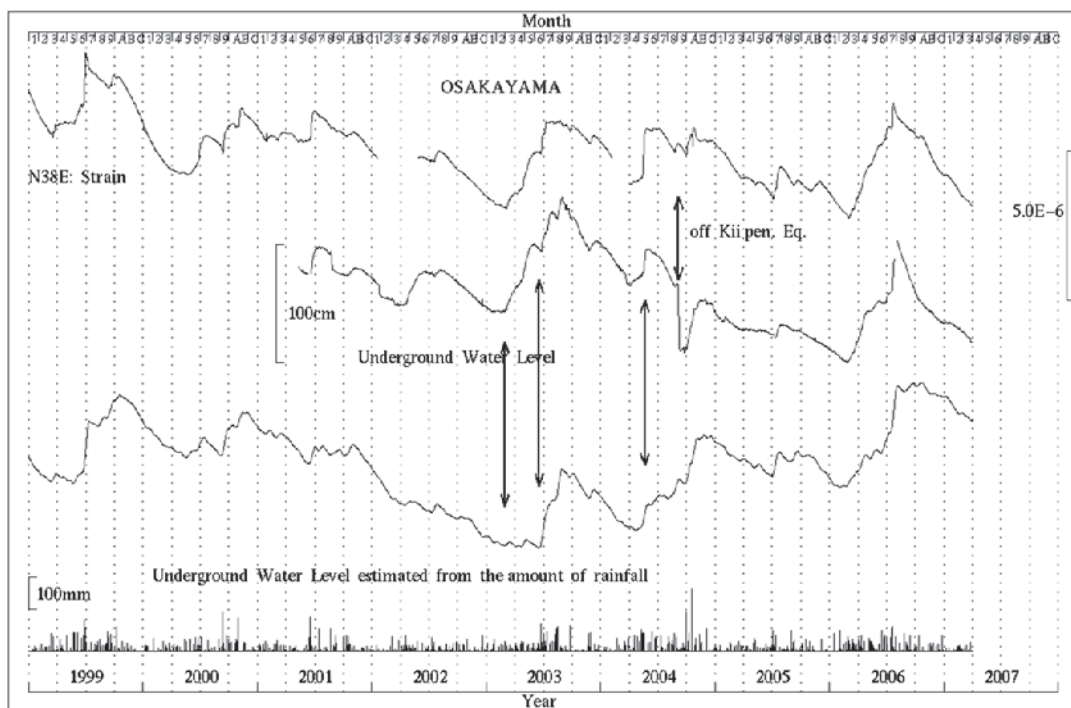
第3 b 図 屯鶴峯観測所における歪変化と日雨量 (1999年1月～2007年3月)

Fig.3b Strain changes and daily precipitation at Donzurubou observatory.(Jan. 1, 1999 ~ Mar. 31, 2007).



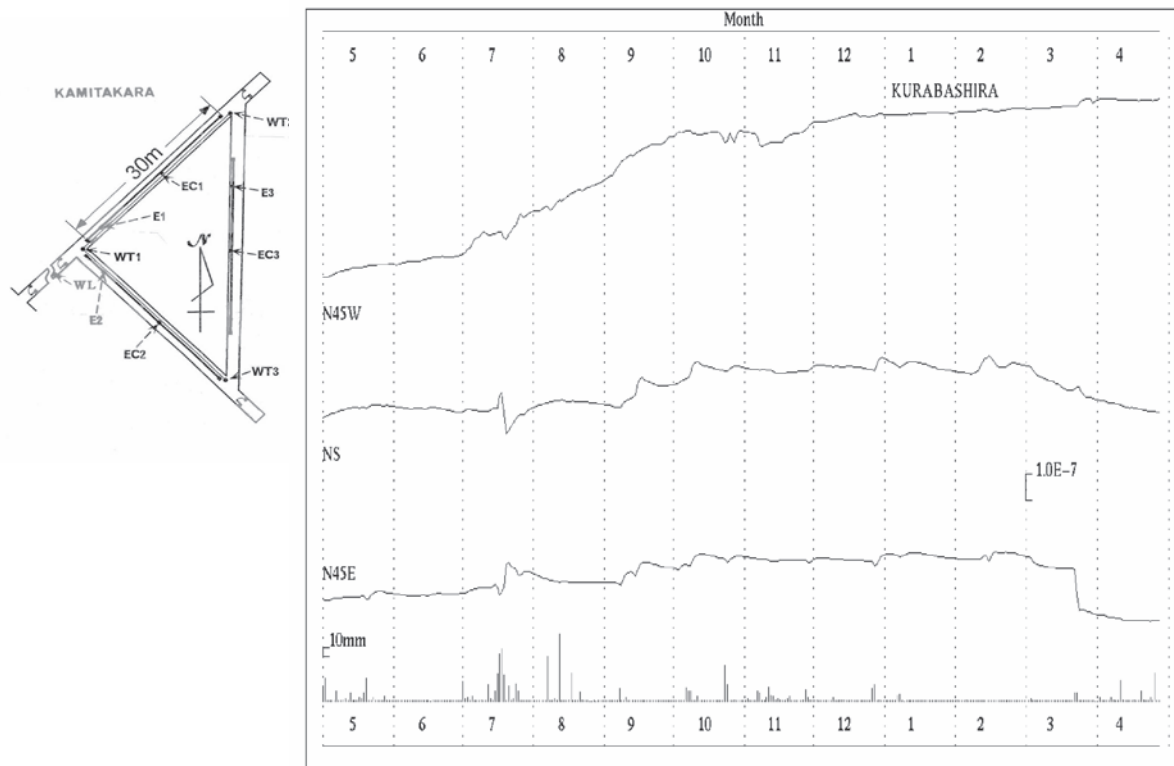
第 4a 図 逢坂山観測所における歪変化，地下水位，日雨量と雨量から算出した地下水位推定値  
(2006 年 5 月～2007 年 4 月)

Fig.4a Strain change, underground water level, daily precipitation and estimated underground water level from precipitation at Osakayama observatory.  
(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).

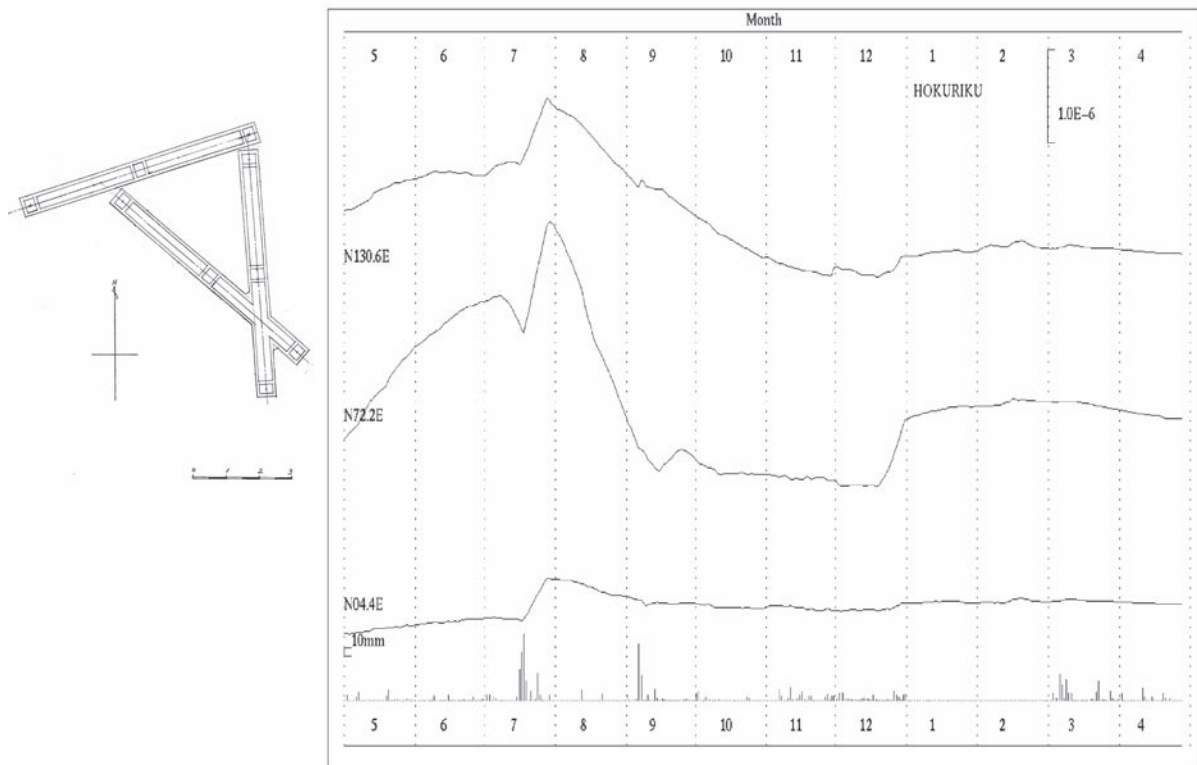


第 4b 図 逢坂山観測所における歪変化，地下水位，日雨量と雨量から算出した地下水位推定値  
(1999 年 1 月～2007 年 3 月)

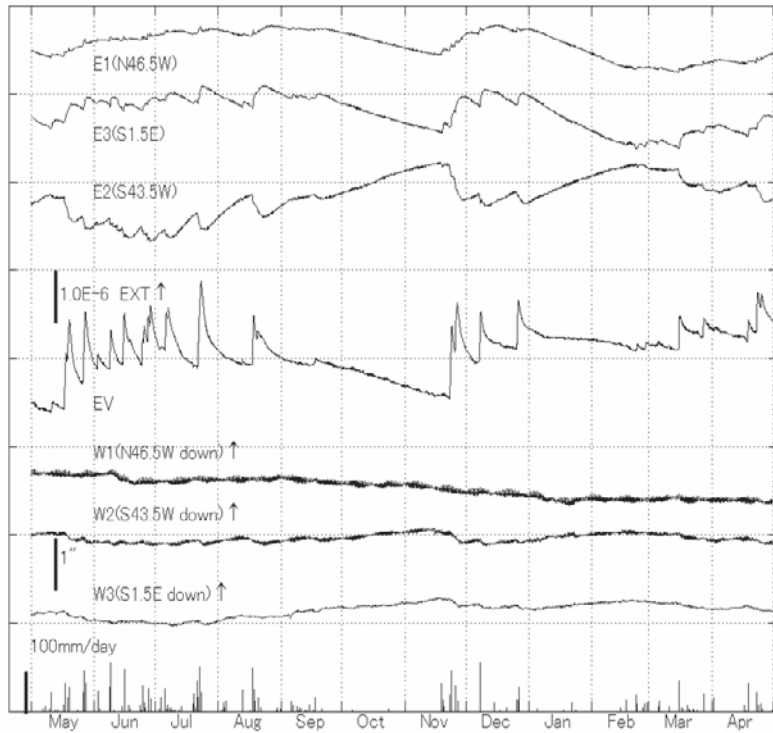
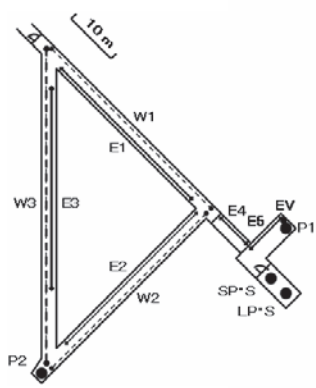
Fig.4b Strain change, underground water level, daily precipitation and estimated underground water level from precipitation at Osakayama observatory.  
(Jan. 1, 1999 ~ Mar. 31, 2007).



第5図 上宝観測所蔵柱観測室における歪変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)  
 Fig.5 Strain changes and daily precipitation at Kurabashira observatory.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).

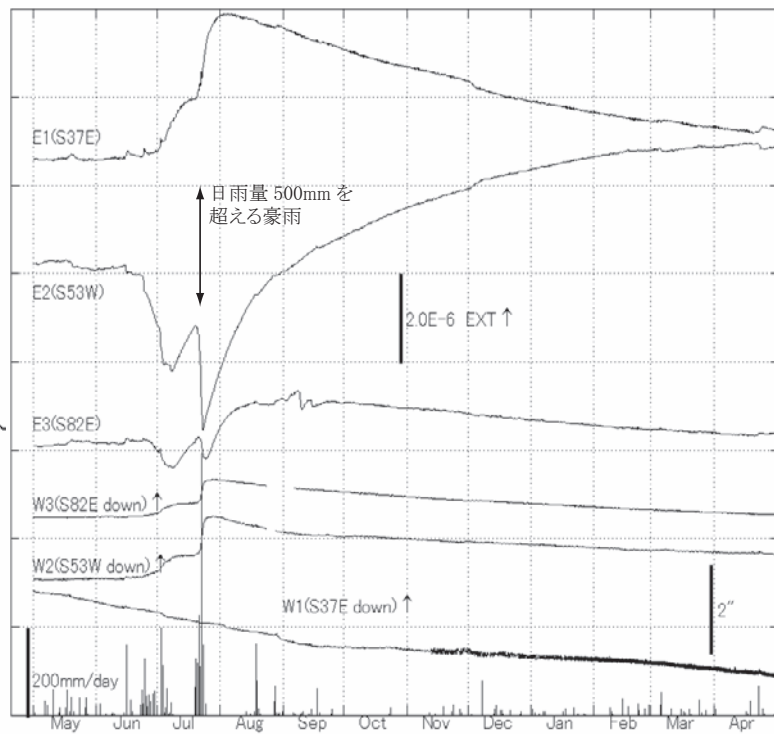
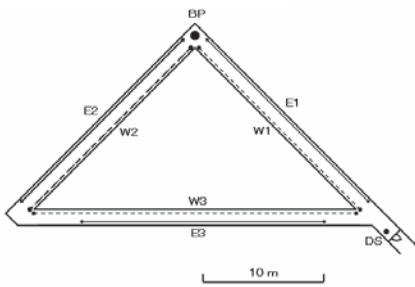


第6図 北陸観測所における歪変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)  
 Fig.6 Strain changes and daily precipitation at Hokuriku observatory.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).



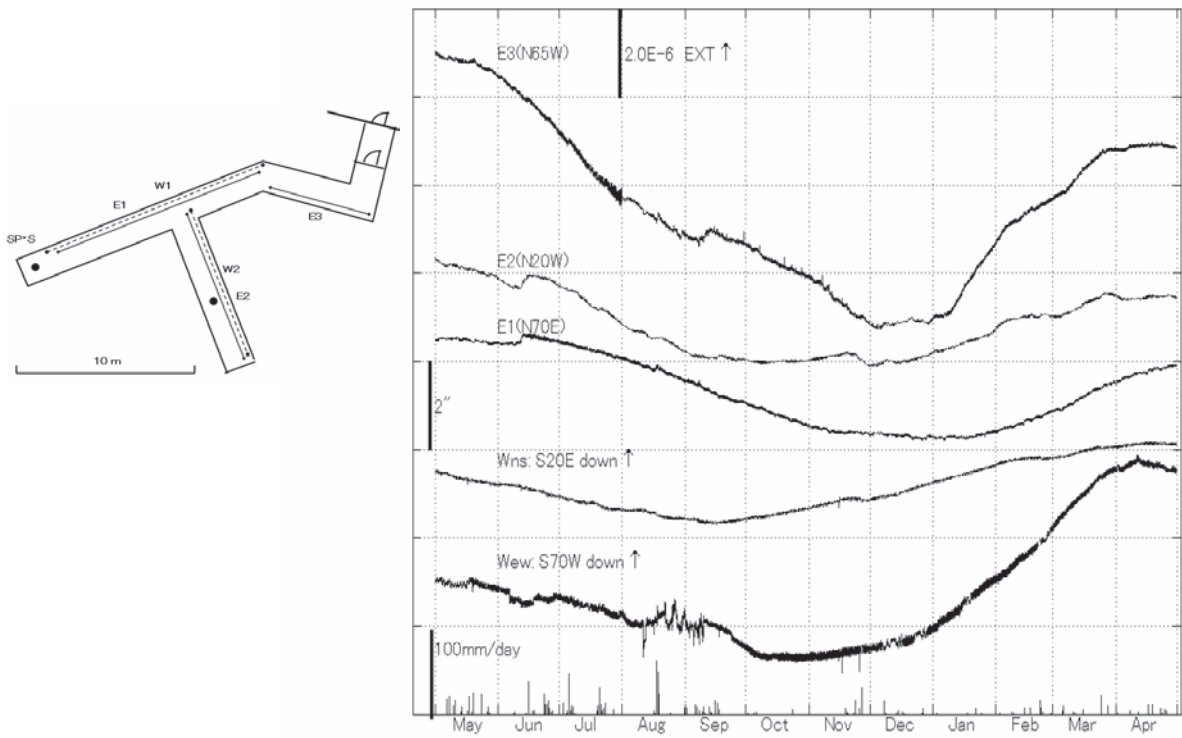
第7図 宮崎観測所における歪・傾斜変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)

Fig.7 Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Miyazaki observatory. (May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).



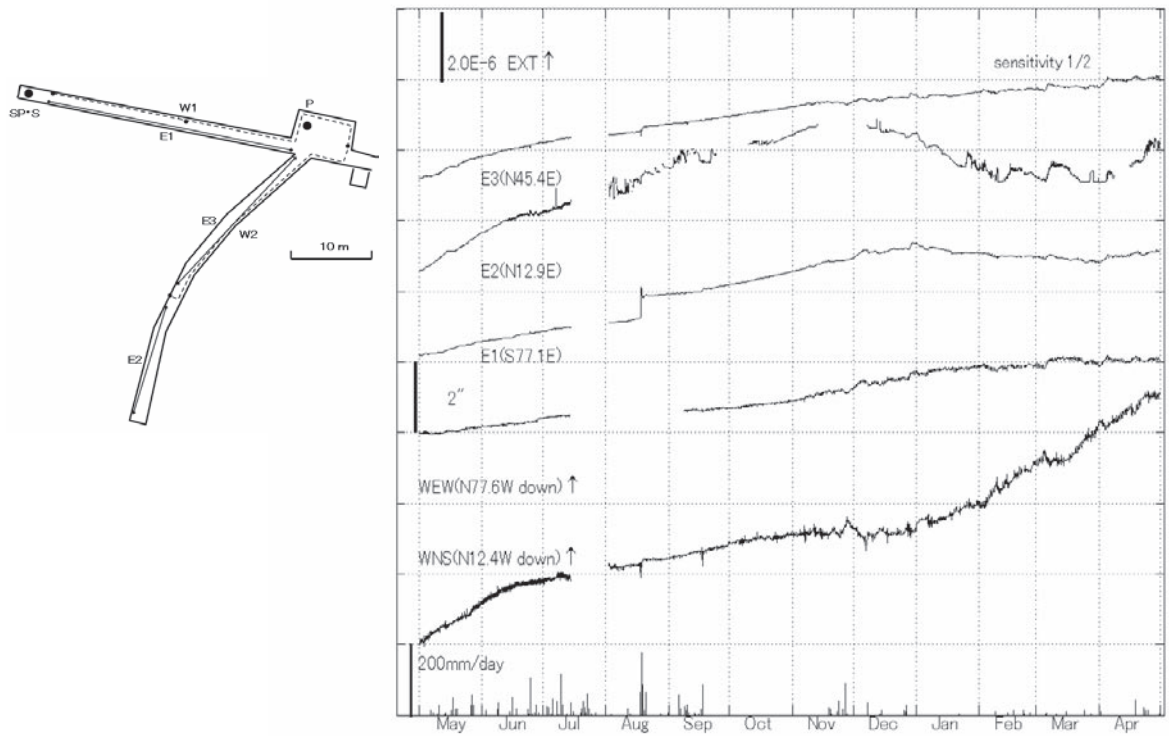
第8図 伊佐観測室における歪・傾斜変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)

Fig.8 Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Isa station. (May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).



第9図 宿毛観測所における歪・傾斜変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)

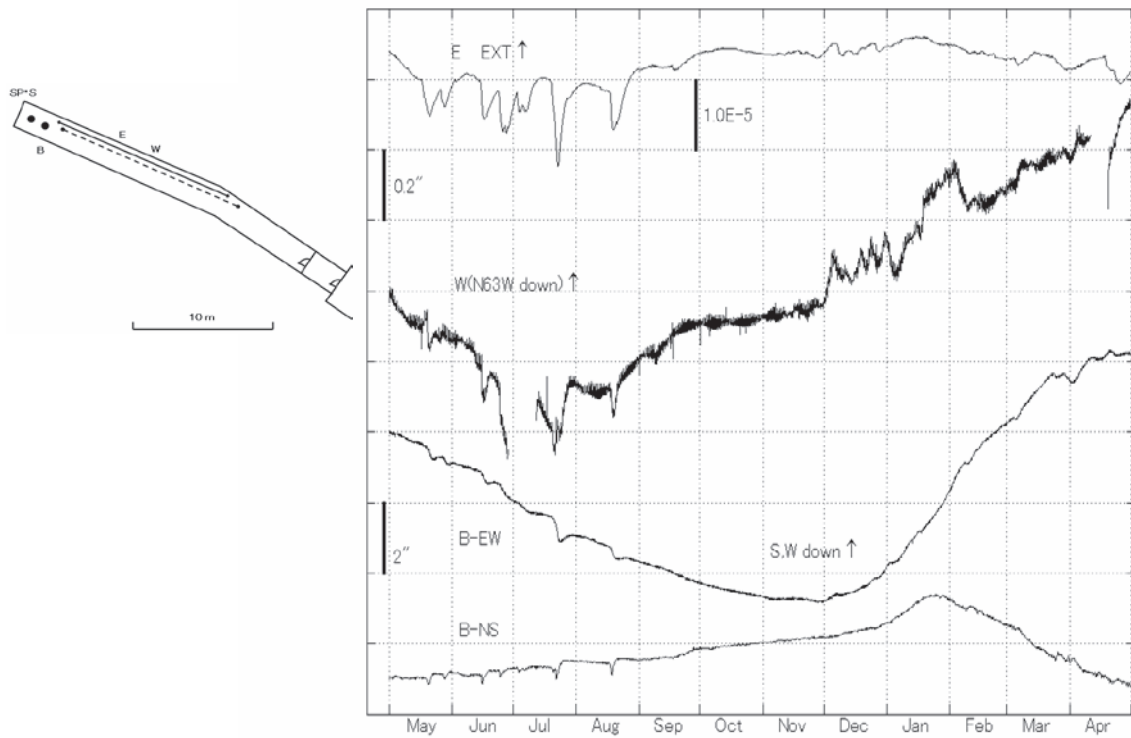
Fig.9 Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Sukumo station.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).



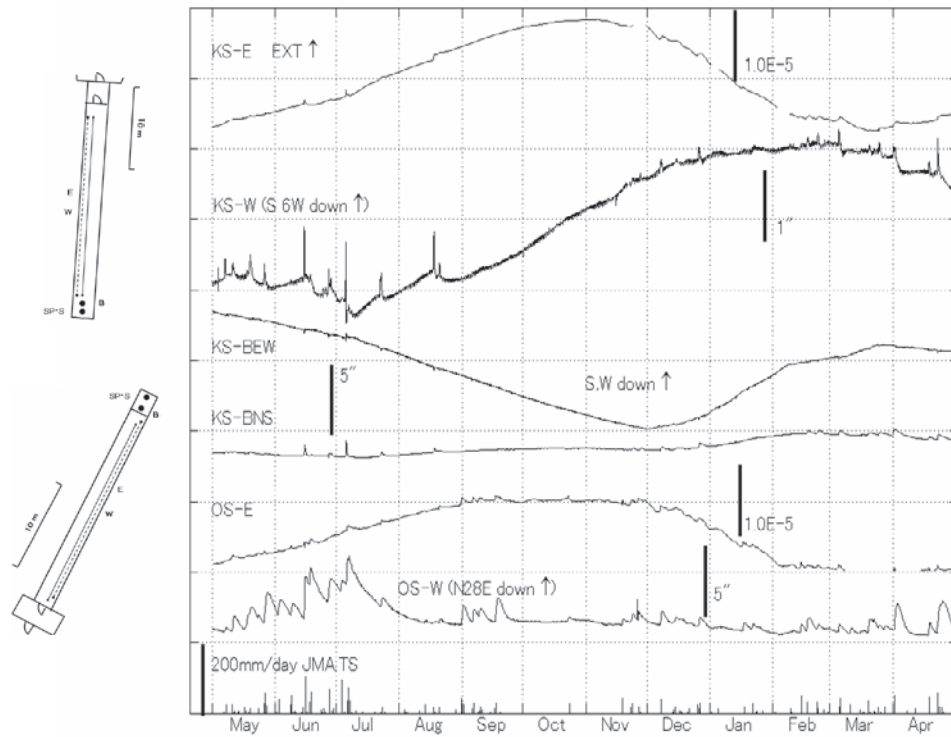
第10図 槇峰観測室における歪・傾斜変化と日雨量 (2006年5月～2007年4月)

Fig.10 Strain changes, tilt changes and daily precipitation at Makimine station.  
(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007).





第 11 図 高城観測室における歪変化と傾斜変化 (2006 年 5 月～2007 年 4 月)  
 Fig.11 Strain changes and tilt changes at Takajo station.(May. 1, 2006 ~ Apr. 30, 2007)



第 12 図 串間および大隈観測室における歪変化と傾斜変化 (2006 年 5 月～2007 年 4 月)  
 Fig.12 Strain changes and tilt changes at Kushima, and Ohsumi station.(May. 1, 2005 ~ Apr. 30, 2006)